

# 新規事業採択時評価結果（平成15年度新規事業化箇所）

<b>事業名</b> 一般国道370号 <small>しこね</small> 重根拡幅	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 和歌山県
<b>起終点</b> 起点：和歌山県海南市重根 終点：和歌山県海南市重根		<b>延長</b> 1.2 km

### 事業概要

一般国道370号は、和歌山県海南市を起点とし、奈良県山辺郡都祁村に至る延長約134kmの幹線道路である。重根拡幅は、一般国道370号の交通混雑の解消を目的とした、延長1.2kmの4車線道路である。

### 事業の目的、必要性

重根拡幅は、20,000台を超過する交通量、2.0を超過する混雑度を解消するため、重根地区土地区画整理事業との連携により、現況2車線の道路を4車線化し、安全で円滑な交通を確保するとともに、自転車歩行者の安全を確保することにより、地域の活性化に大きく寄与するものである。

<b>全体事業費</b> 24億円		<b>計画交通量</b> 31,900台/日	
<b>費用便益比</b> B/C	6.5	<b>総費用</b>	22億円
		事業費	20億円
		維持管理費	2億円
		<b>総便益</b>	143億円
		走行時間短縮便益	148億円
		走行費用減少便益	-7億円
		交通事故減少便益	2億円
		<b>基準年</b>	平成15年

### 事業の効果等

- ・ 中心市街地の活性化（中心市街地へ至る現道の混雑度1.0以上が解消される）
  - ・ 地域・都市の基盤の形成（重根土地区画整理事業との一体整備）
- その他3項目

### 関係する地方公共団体等の意見

海南市長及び国道370号海南美里間改修促進協議会より、国道370号の早期整備の要望（平成14年10月28日）を受けている。

### 事業概要図

